

第32回技術交流セミナー開催のお知らせ

～赤潮から養殖生産物を守る技術～

平成29年2月22日(水)～23日(木)に第14回シーフードショー大阪がアジア太平洋トレードセンター内ATCホールにて開催されます。水産研究・教育機構 水産技術交流プラザでは、同時開催セミナーを通じて最新の研究成果の一部をお伝えします。

当機構では赤潮被害を軽減する技術開発に取り組んでおり、本セミナーでは主要な2種類の有害赤潮プランクトンを、顕微鏡を使わず誰でも簡易・迅速・高感度に検出できる手法を開発し検出キットとして実用化したこと、通常の産卵期よりも約半年早く採卵・生産したブリ人工種苗を用いた赤潮被害軽減技術について紹介いたします。

また、当機構の展示ブースでは、①クロマグロや昨年完全養殖に成功したスジアラ等の種苗生産・養殖技術 ②消費者に水産資源の持続性等の情報をわかりやすく提供するプロジェクト ③安心・安全に食べられる水産物の提供を目指す技術など、各地方自治体・企業・漁業者の方々と共に開発・実施した様々な研究成果について紹介する予定です。

会場にお越しの際は是非とも水産研究・教育機構ブースまで足をお運び下さいますようお願いいたします。

水産技術交流プラザ・第32回技術交流セミナー

第14回シーフードショー大阪

(アジア太平洋トレードセンター内ATCホール, 大阪市住之江区南港北2-1-10)

2月22日(水) 13時00分～13時45分

ATCホール 0's (オズ) 棟6階 B2会議室

有害赤潮プランクトンを簡易・迅速・高感度に同定・検出する技術の開発

瀬戸内海区水産研究所 坂本節子

ブリ人工種苗による赤潮被害軽減と種苗生産技術の普及

西海区水産研究所 堀田卓朗

参加費：無料，事前登録制

参加にはシーフードショー大阪の招待状の申請とセミナー事前登録がそれぞれ必要です。

招待状申請：https://www.exhibitiontech.com/seafood_osaka/syotaiiken.html

セミナー事前登録：https://www.exhibitiontech.com/seafood_osaka/semi-form.html

【締切 2/16(木)】

お問い合わせ先：

水産技術交流プラザ事務局

Tel 045-227-2620

Fax 045-227-2704

suisanplaza@ml.affrc.go.jp